

# 浦幌町立博物館だより

2023(令和5)年12月号



編集・発行：浦幌町立博物館 ☎089-5614 北海道十勝郡浦幌町字桜町16-1 / ☎015-576-2009 / ✉info@museum-urahoro.jp

## 十勝地方の鉄道が開業120周年



開業を祝う1903(明治36)年の開業日当日の浦幌駅

### 浦幌駅・厚内駅開業

明治36(1903)12月25日当時の北海道官設鉄道釧路線が音別から浦幌まで延伸しました。鉄道が初めて十勝地方へ達したのです。このとき、浦幌駅と厚内駅の2駅が開業しました。十勝最初の鉄道駅の開業です。浦幌は、十勝地方における鉄道発祥の地になるのです。

街地を作る構想を策定。現在、十勝太の街区が格子状の条丁区割りになっているのはそのためです。このときはやばやと大津の市街地から移転してきた人も居たといえます。

しかし、昆布刈石断崖の工事が難航することが予想されたことから、建設段階でルートを変更。厚内川沿い上流で山越えする現在のルートに決まりました。浦幌駅はこうして誕生したのです。



「震災復興」と「町政施行」の表示が見える浦幌駅構内。1954(昭和29)年ごろと思われる。

### 計画に無かった浦幌駅

鉄道の敷設ルートのなかに、当初、浦幌は含まれていませんでした。第一次案では港のある大津を経由する大津川(現十勝川)右岸ルートが描かれていましたが、その後、十勝川(現浦幌十勝川)左岸の十勝太に駅を設けるルートが定められました。そこで、北海道庁は十勝太に新たな市

### 生剛村から浦幌村へ

鉄道開業を機に、生剛村は浦幌へ市街地を移転。やがて浦幌村と名称も変更されました。もしも鉄道が予定どおり十勝太を経由していたら、今の浦幌町は無かったかもしれません。

鉄道開業120周年は、浦幌にとって特別な日です。

(浦幌町立博物館学芸員 持田誠)

### 「博物館の収蔵資料から

こんな資料を集めています!

### 根室本線の「サボ」



「サボ」とは、列車の側面で行先や運転区間を表示する表示板を指す通称。2022年3月12日のダイヤ改正で車輛が現在のH100形に置き換わると、行先はLEDで表示されるようになり、浦幌・厚内駅でサボを見ることは無くなりました。

(浦幌町立博物館学芸員 持田誠)

### Pick up BOOK [注目の本]

図書館から

### 『サンタのおばさん』 東野圭吾作 杉田比呂美画 文藝春秋/2001年11月15日刊



「なぜサンタクロースは男だと決まっているの?」クリスマスが近づき、フィンランドの小さな村で恒例のサンタ会議が開かれました。引退する会長の代わりに、今年から新たに推薦されたサンタクロースは、なんとシングルマザーの女性でした。

彼女はどのようにしてサンタクロースに応募したのか。前例のない女性のサンタクロースは、サンタ会議で承認されるのか?

ミステリーで有名な東野圭吾さんですが、このようなコミカルな絵本の作品もあります。ページ数は短いですが、人種、ジェンダー等様々なことを考えさせられます。

もうすぐクリスマスの季節に、ぜひ読んでみて下さい。(浦幌町立図書館 司書 山崎菜摘)

【配架場所】  
閉架書庫  
分類 913.6ヒ



# 12月の博物館お知らせ

企画展

モニタリングサイト1000講演会

設立25周年記念

## 浦幌フォトサークル21展

12月2日(土)

12月17日(日)

10:00~18:00

場所:博物館特別展示ホール

共催:フォトサークル21/浦幌町文化協会



## 人が育てる森をしらべる

日時:12月2日(土)  
13:00~14:30

講師:宮崎直美  
(帯広畜産大学特任助教)

入場無料・申し込み不要

都市公園である帯広の森を舞台に、植物の調査から森の変化を研究した成果をわかりやすく紹介します。



トピック展

トピック展

## クリスマスの文化

12月9日(土)

12月24日(日)

場所:博物館ロビー

プレゼピオ、リース、アドベントカレンダーなど、キリスト教圏におけるクリスマスの文化について紹介します。旧日本福音ルーテル池田教会資料の一部も公開します。



## お正月の文化

1月4日(木)

1月28日(日)

場所:博物館ロビー

しめ飾りやおせち料理、神棚まわりなど、お正月に関する文化について展示します。「元旦に食べたもの」写真についても、随時展示公開。



# 第71回全国博物館大会(千葉県)で決議を採択

2023年11月15-17日の日程で、第71回全国博物館大会が千葉県千葉市で開催され、全国から490名の博物館関係者が参加しました。全国博物館大会は、浦幌町立博物館も加盟している全国組織「日本博物館協会」が主催する、日本で最大の博物館に関する全国大会です。

大会では、最終日に昨今の博物館情勢を反映した「決議」を採択します。今大会では「改正博物館法制度による博物館の基盤整備」「連携・情報基盤としてのデジタル化の促進」「国際化の促進による博物館機能の充実」「防災・減災・防犯体制の充実」の4項目を柱とした内容で決議が採択されました。

多くの方に決議をご覧いただき、博物館行政へのご理解を賜りたく思います。決議の内容は当館のサイトまたは日本博物館協会サイトからご覧頂けます。



大会決議を採択する第71回全国博物館大会の様子(千葉県千葉市)

入館料:無料

開館時間:10:00~18:00

バリアフリートイレ完備  
車いす常備

多言語化表記には未対応

学芸員:1名配置

展示解説の申込み、レファレンス、資料調査等は事前に電話かメールにてお申し込みください。

## 12月 休館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31	1	2	3	4	5	6

休館日:月曜日・祝日の翌日  
12月28日は臨時開館。なお、隣接の図書館は月末資料整理日で休館ですのでご注意ください。



JR根室本線浦幌駅下車徒歩8分  
帯広駅より普通列車...約1時間  
池田駅より普通列車...約30分  
釧路駅より普通列車...約2時間  
鉄道のご利用が便利です!

【運賃】

帯広~浦幌間 1290円(片道)  
釧路~浦幌間 1680円(片道)



駐車場無料  
帯広市より国道38号線約1時間  
釧路市より国道38号線約1時間半  
道東自動車道浦幌ICより約50分



浦幌町立博物館  
The Historical Museum of Urahoro

お申し込み・お問い合わせ:電話 015-576-2009  
〒089-5614 北海道十勝郡浦幌町字桜町16-1(図書館併設・役場となり)  
E-mail: info@museum-urahoro.jp / https://museum-urahoro.jp